

中学生ドリームアップ事業（1. 7. 9～11） ～楽しく自衛隊の魅力を伝えられました～



ドーランを塗り合う学生達



心肺蘇生法体験



放水体験

福島募集案内所は、7月9日（火）から7月11日（木）までの3日間、福島駐屯地において、福島1中・福島大学附属中・岳陽中・信陵中・梁川中・二本松3中の6校合同で中学生のドリームアップ事業（総合的な学習の時間支援）を実施しました。

最初は、駐屯地の概要説明、自衛隊の職種及び仕事について説明を受け真剣に話を聞いていました。体験活動では、業務隊による迷彩服の試着、整備工場での通信機材を活用した通話要領及び車両のタイヤナットの締め付け、衛生科隊員によるAEDを使用した心肺蘇生要領、消防ポンプ班による放水体験など様々な体験をさせていただき、学生たちは真剣に取り組んでいました。

また、基本教練、ロープワーク、ドーラン塗り体験では最初は恥ずかしさや戸惑いが見受けられましたが、覚えてたての基本教練で駐屯地の隊員に敬礼で挨拶したり、友達同士ロープを木に結んだり、ドーランを顔に塗り合う姿もあり、楽しそうに写真を撮ったり草木に隠れて同化するかと試したりと体験を楽しんでいました。

帰りのバスの中では、「明日から普通の学校生活に戻るのはいやだ!」、「自衛隊に今すぐ入りたい!」などの声も聞かれ、職場体験を通じて自衛隊への関心が高まったものと思います。

福島募集案内所は、職場体験を通じて自衛隊の活動を周知するとともに、将来の自衛官志願者につながるよう引き続きPRを行っていきます。